校区再編の賛成の主な理由

住所(　新通り　)

1	通学距離が近い。
2	目の前の岩倉小を見ながら、宮ノ下小に通学するのは不合理である。
3	宮ノ下小への冬の雪道の通学は危険である。
4	子どもの登下校の安全確保。(事故や不審者の心配が少ない。)
5	合併して鳥取市になったので、再編も当然だと思う。
6	近所の子は岩倉小の子の方が多く、近所の友達と遊びにくい。

住所(　分上　)

1	目の前に岩倉小があり、宮ノ下小は離れているから。
2	地域的に近い分上地区が岩倉小ではないのがおかしい。
3	通学距離が短く、子どもたちの負担も少なく安全である。
4	合理的な校区にすべきである。
5	冬場の通学は大変である。(特に低学年の児童)
6	特に冬場の通学は子どもがかわいそう。
7	新通りの子どもたちと東今在家の子どもたちが、交差するように通学するのがおかしい。
8	近所の新通りの子どもたちと校区が違うのはかわいそう。
9	校区とは関係なしに、子どもの好きな学校に通うべきである。

住所(　新町　)

1	距離が短いため、子どもの負担軽減･安全面向上になる。
2	中学校区が東中になるので。
3	運動場が広い。
4	通勤する時に送っていけれる。

住所(　稲葉丘　)

1	距離的に近い。
2	鳥取市としての校区再編成は必要である。
3	両校の中間に位置するため。
4	校舎が新しいから。
5	岩倉小の方が生徒数が多いから。
6	いずれは2つの小学校が合併してもよい、とさえ思っている。
7	通学時間の短縮による子どもの負担軽減。
8	通学に人通りの多い道を通ること。
9	岩倉地区と隣接しており、近所の子どもたちと遊べる。